

兵庫保険医新聞

第1701号
2012年10月25日

発行所 兵庫県保険医協会
http://www.hhk.jp/
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1丁目2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5F ☎078-393-1801
(1部350円送料共・年間購読料12,000円)
振替01190-1-2133
(会員の購読料は会費に含まれています)

今号の記事

近畿ブロック・反核近畿懇談会 参加記 2面

研究 保険診療のてびき
面 気管支喘息の患者指導 4面

第21回日常診療経験交流会 開催迫る！

日時 10月28日(日) 10時～17時
会場 神戸市産業振興センター
(JR神戸駅南へ徒歩7分)

「主張」
10月8日(入
れ歯デー)から
11月8日(いい
歯の日)までの
1カ月を、「保
険で良い歯科医療を」全国
連絡会ではキャンペーン期
間として、さまざまな運動
に取り組んでいる。
入れ歯デーは、1992
年、義歯のトラブルが社会
問題になりNHKなどに報
道されたことがきっかけと
なって、保団連などが「保
険でよい入れ歯を」の運動
を始めるにあたって制定し
た日である。
2000年に運動のさら
なる発展をめざして「保険
で良い歯科医療を」と改称

「主張」
10月8日(入
れ歯デー)から
11月8日(いい
歯の日)までの
1カ月を、「保
険で良い歯科医療を」全国
連絡会ではキャンペーン期
間として、さまざまな運動
に取り組んでいる。
入れ歯デーは、1992
年、義歯のトラブルが社会
問題になりNHKなどに報
道されたことがきっかけと
なって、保団連などが「保
険でよい入れ歯を」の運動
を始めるにあたって制定し
た日である。
2000年に運動のさら
なる発展をめざして「保険
で良い歯科医療を」と改称

イレバデー(10.8)
～イイハデー(11.8)

「保険でより良い歯科」 運動の前進を

「寺谷一紀と医と食を知る
う！ 命を守る歯科からの
アプローチ」も行う予定で
ある。パンフ普及と集会成
功に向けて、ぜひともご協
力をお願いしたい。
兵庫でも、3年前に協会

「保険で良い歯科医療
を」全国連絡会が実施した
患者アンケートでは、歯科
医療への要望で最も高いの
は「保険のきく範囲を広げ
てほしい」で、次いで「夜
間や休日にも治療を受けら
れ

「食べる」「話す」など
にかかわる歯科医療は、歯
料ワクチンがたぐさん残っ
ている▼6番目は「学校へ
行こう」だ。いま秋祭りが
盛り上がりつつあるが、幼
園や小学校や中学校をみん
なが集まる日常的なお祭り
の場にできないだろうか▼
7番目は「日本国憲法を守
ろう」だ。子どもたちの未
来のためには世界が平和で
なければならない。(水)

図1 社会保障充実のための財源、トップは「国庫負担増」52% (複数回答)

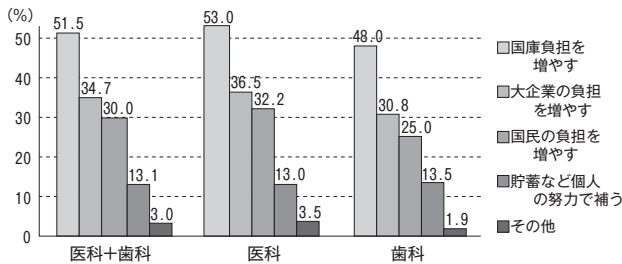
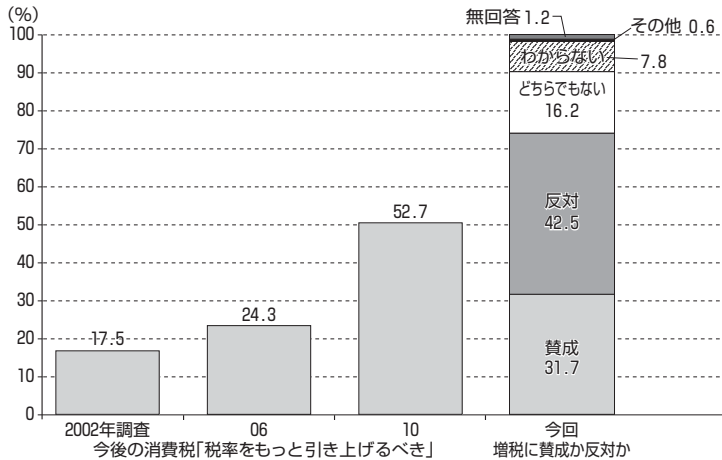


図2 消費税を今後「引き上げるべき」が増えていたが、今回増税法案に「反対」が最多に



1 社会保障財源

協会が6月に実施した会員意見実態調査の結果がまとまった。消費税増税について「反対」が「賛成」を上回り、過半数の会員が社会保障財源不足には国庫負担を増やすべきと回答するなど、政府が

「会員意見実態調査」結果 消費税増税「反対」が「賛成」上回る

「社会保障充実のための財源」では、「国庫負担を増やす」が51・5%で最も多く、「大企業の負担を増やす」「国民の負担を増やす」が続く(図1)。政府は「税・社会保障一体改革」で社会保障に対する国の責任を後退させ、地域社会や家族、個人の共助や自助を社会保障の中心に位置付けることを明言しているが、多くの会員は反対していることを示している。
大企業に応分の負担を求める回答も多い。雇用崩壊や貧困拡大、社会保障切り捨てが広がっており、低賃金労働や法人税引き下げにより大企業が莫大な内部留保を保有するなどの実態が明らかとなり回答に反映されていると見られる。

「政府が提案している消費税増税に賛成ですか、反対ですか」には、「反対」42・5%、「賛成」31・7%と「反対」が「賛成」を上回った。
過去の調査での「消費税を今後どうすべきか」と思いますが「へ」の回答では、「税率を引き上げるべき」が02年17・5%、06年24・3%、10年52・7%と、社会保障費が抑制されるなか消費税に財源を求める傾向が増加していたが、今回の調査では、増税法案に対して「反対」が「賛成」を逆転した(図2)。「反対」の理由は「景気が悪くなる」が23・4%とトップで、以下「医療機関の損耗が増える」(16・2%)、「社会保障財源に回らない」(14・4%)、「中小企業の経営を圧迫」(14・4%)、「逆進性のある不公平な税制」(10・8%)と続き、社会保障との関係だけでなく、長引くデフレ経済下の誤った税制であるという認識が会員に広がっていると思われる。

過半数が医療に ゼロ税率求める

「医療にかかる消費税について」は、「保険診療にゼロ税率を適用して還付すべき」が51・5%(医科47・0%、歯科61・5%)で最も多く、「現状でよい」(22・0%)、「軽減税率で対応すべき」(18・0%)が続く。「保険診療を課税にして保険者・患者が負担すべき」が4・8%と最も少ない。多くの会員がこれ以上の医療機関や患者の負担増に反対していることが

担増に反対していることが明らかにしている。
本調査は2年に一度、会員の意識を調査し、協会の活動に反映させるため実施している。無作為抽出した正会員の10%(医科388件、歯科170件)を対象に、167医療機関(医科115件・回収率29・6%、歯科52件・回収率30・5%)から回答を得た。

兵庫県保険医協会

第82回評議員会

臨時(決算)総会・第35回共済制度委員会

日時 11月18日(日) 13時～ 会場 協会会議室
共済制度委員会 (14時55分～)

特別報告 「生保業界は金融情勢をどう読んでいるか」

報告者 三井生命保険株式会社取締役専務執行役員 中島 拓之 氏

特別講演 (16時～)

「日本経済を殺した真犯人はだれだ!？」

講師 作家・経済評論家 三橋 貴明 氏(写真)

【みつはし たかあき】東京都立大学(現:首都大学東京)卒。外資系IT企業、NEC、日本IBMなどを経て2008年に中小企業診断士として独立、三橋貴明診断士事務所を設立した。2010年参議院選挙では、全国比例区候補者として自民党公認で出馬。



お問い合わせは、☎078-393-1801まで (公共交通機関でお越しください)

燭心

ラジオ関西の「医療知ろう」が始まった。未来を担う子どもたちのために、七つの提言をさせていただいた▼第1番目は「TPP反対」だ。TPPは関税障壁をなくし自由貿易にするだけでなく、非関税障壁もなくなり、全て米国と同じにしようとするもので、憲法25条で認められた生存権の具体化である国民皆保険がなくなる▼2番目は「県立こども病院のポートアイランド移転反対」だ。患者さんを中心に阪神・淡路大震災で孤立し、津波の心配もあるポートアイランドへの移転反対連絡会ができ、50万署名を求め県医師会とも協力してシンポジウムを企画している▼3番目は「窓口負担を無料にするためのクイズ」だ。たくさん回答を集めた医療機関には旅行券が当たる▼4番目は「きれいな水」だ。姫路市西部の夢前川上流に甲子園球場の何倍もの廃棄物埋め立て場が計画されている。上流に廃棄物が埋め立てられた明石川では発がん性のあるトリハロメタンが検出されている▼5番目は「予防接種を無料に」だ。子宮頸がんや肺炎球菌やヒブによる髄膜炎は無料になったが、水痘、おたふくかぜ、B型肝炎、ロタウイルスなど有料ワクチンがたぐさん残っている▼6番目は「学校へ行こう」だ。いま秋祭りが盛り上がりつつあるが、幼稚園や小学校や中学校をみんなが集まる日常的なお祭りの場にできないだろうか▼7番目は「日本国憲法を守ろう」だ。子どもたちの未来のためには世界が平和でなければならない。(水)

反核医師近畿懇談会・市民学習会

参加記
韓国の反核医師と懇談
ともに運動を進めよう

保団連近畿ブロックは9月30日、京都府保険医協会会議室で第14回反核医師近畿懇談会「韓国の核兵器廃絶運動の現状と今後」を開催した。講師に韓国反核医師の会の執行役員で東国大学教授の金益重（キム・イクチュン）氏を招き、35人が参加した。前日29日には同氏を講師に、市民公開講演会「韓国の原発問題」をキャンパスプラザ京都で開催し、40人が参加。協会からは加藤擁一、林祐介両副理事長が参加した。加藤副理事長の参加記を紹介する。



講師の先生と記念撮影。右から青木克明全国反核医師の会常任世話人、松井和夫同常任世話人、原和人同代表世話人、金益重先生、筆者

も、韓国反核医師の会の金益重（キム・イクチュン）氏が、主として韓国の原発問題を講演されました。なかなか興味深い内容でしたので、かいつまんで紹介いたします。

韓国でも日本と同様に、国策として原発が推進されておられ、現在23基の原発が稼働しており、将来は50基以上の原発大国をめざしているとのこと。住民には安全神話があり、補助金による懐柔策などで、大きな反対運動もありません。いま建設が続けられてきたので、日本と韓国は、不幸な戦争のせいで、いまだ「近くて遠い国」だと思うところも多いのですが、反核・平

また、普段の食事についても、一口30回噛むという食べ方や運動の大切さなどのお話もありました。病気の口の中から始まることも多く、歯周病などは全身の病気の原因にもなるそうです。だから、定期的な歯の検査が大切であると思えました。

綿谷副支部長が医師の立場から報告



県塚の会総会・市民学習会
塚口病院跡地に医療機関を、
市民の思いを行政に

和運動に国境は要りません。同じ東アジアの一員として、今後とも協力しあって運動を進めていきたいものです。

病院の統合後ではベッド数が900から730床に減るという問題を指摘。塚口病院近辺で開業する医師として、患者が入院治療できる病院の必要性を訴えた。

尼崎支部が参加する「県塚の会」にて第5回総会と学習会を開催し、市民ら36人が参加した。学習会では尼崎支部の綿谷茂樹副支部長、ヘルパーの寺岡京子氏、県議員の宮田静則氏がそれぞれ報告した。

綿谷副支部長はまず、尼崎市で救急搬送先が見つからないケースが全国平均の5倍もあることや、県立塚口病院と県立尼崎

また、普段の食事についても、一口30回噛むという食べ方や運動の大切さなどのお話もありました。病気の口の中から始まることも多く、歯周病などは全身の病気の原因にもなるそうです。だから、定期的な歯の検査が大切であると思えました。

綿谷副支部長が医師の立場から報告



また、普段の食事についても、一口30回噛むという食べ方や運動の大切さなどのお話もありました。病気の口の中から始まることも多く、歯周病などは全身の病気の原因にもなるそうです。だから、定期的な歯の検査が大切であると思えました。

北摂丹波支部 健康と医療について語り合つて

感想文
健康への関心
高めていきたい

北摂・丹波支部は9月22日、健康と医療について語り合つて（兵庫県聴覚障がい者の医療を考える会）「生活習慣病と食生活」を丹波市柏原住民センターで開催。丹波市・和久医院の和久晋三先生が講師をつとめ、33人が参加した。参加者の感想文を紹介する。

聴覚障がい者と健聴者との学習会でした。まず、「みなさん、こんにちは」「私の名前は『ワ・ク・シン・ソ・ウ』です」と手話でのお話から始



講演後、和久先生を囲んで記念撮影

また、普段の食事についても、一口30回噛むという食べ方や運動の大切さなどのお話もありました。病気の口の中から始まることも多く、歯周病などは全身の病気の原因にもなるそうです。だから、定期的な歯の検査が大切であると思えました。

会員 いんふあ めーしょん

医院譲渡①

- 物件 鉄筋2階建、診療所兼住居
- 建物 326㎡、土地416㎡
- 標榜科目 内科、小児科他
- 所在地 阪急中山駅よりバスで約12分、バス停斜め向かい
- 周辺 高層および中層マンション林立（30棟以上）区域内、当院の他医院なし
- お問い合わせは、お問い合わせは、0797-89146
- 49 月水金土 午前9時～午後1時
- 医院譲渡②
- 所在地 尼崎市浜田町2丁目82番、交通・JR神戸線「立花」駅徒歩12分
- 物件種別 鉄筋コンクリート造、3階建、元診療所兼住居
- 診療所（1F内科、2F透視センター）、住居3F、第2種住居地域、建築年月1977年1月
- 面積 土地面積212・93㎡（約64・41坪）、建築面積372・02㎡（約112・53坪）
- 募集科目 各（全）科目可能
- その他 関西圏うさぎ病院1・6km、県立尼崎病院移転予定地1・4km
- 条件等面談あり
- お問い合わせは、078-39311817 協会・田村まで

台風接近の悪天候の中でしたが、非常に有意義な会でした。ありがとうございました。【須磨区・歯科 加藤 擁一】

台風接近の悪天候の中でしたが、非常に有意義な会でした。ありがとうございました。【須磨区・歯科 加藤 擁一】

支部の催物案内

■尼崎支部■秋の武庫川ウォーク

日時 11月10日(土) 14時20分～
集合 阪急武庫の荘駅北口
内容 河川敷コスモス見学
参加費 無料
※ご家族、職員、患者の方の参加歓迎

■加古川・高砂支部■第31回支部総会・記念講演会

日時 11月10日(土) 15時15分～
会場 加古川商工会議所4階会議室
記念講演 医療安全管理対策
講師 高砂市民病院 医療安全管理責任者 玉田 めぐみ氏
※受講証を発行
※終了後、懇親会（無料）

■北摂・丹波支部■院内感染対策研修会Part⑩

日時 11月10日(土) 15時～
会場 三田市総合福祉保健センター3階
テーマ 在宅医療での感染対策
講師 済生会兵庫県病院 感染管理認定看護師 小川 麻由美氏
参加費 1000円（受講証を発行）

■神戸支部■医科歯科連携研究会

日時 11月11日(日) 14時～
会場 協会会議室
テーマ 歯周病と糖尿病
講師 灘区・こたに糖尿病内科クリニック院長 小谷 圭先生
中央区・神戸ミナステタルクリニック院長 川西 敏雄先生

人事労務コンサル

社会保険労務士
ISR梨本事務所
労働条件・就業規則
(労働保険事務組合)
経営者会議
労務監査・給与計算

職能人材メンター

合同会社(LLC法人)
ISRパーソネル
医療・福祉人材紹介
(土業プロジェクト)
インテリジェントソーシャル協会
職業能力認定研修

ISR
アウトソーシング サポート

信頼・向上そして社会貢献

〒650-0026 神戸市中央区古湊通1-2 (ISRビル)

ホームページ www.isr-group.co.jp
グループ代表 (CEO) 梨本 剛 久

078-360-6611 大代表

保険診療 のてびき

—662—

気管支喘息の患者指導

神鋼病院副院長 呼吸器センター長 鈴木 雄二郎先生講演



ICS普及が喘息死減少に

日本における気管支喘息の死亡率は、1990年代後半から、吸入ステロイド（以下ICS）の普及により、減少の一途をたどっている。

気管支喘息のガイドライン上、どのステップにおいても、ICSが最も基本となる薬剤であり、どうしても使用できない場合以外は、気管支喘息患者のすべてに処方されるべきものである。近年、抗IgE抗体などの薬が難治性喘息に使用できるようになったり、サイトカインを抑制する薬が開発予定であったりするが、喘息死を減少させる最も基本的な方法は、できる限り多くの喘息患者にICSを普及させることである。

喘息患者への服薬指導

したがって、気管支喘息の患者の服薬指導とは、単に吸入のやり方を指導するだけでなく、以下のことを行うことであ

る。

1. 患者に気管支喘息であることを正しく認識してもらうこと。特に成人発症の喘息患者には、喘息の診断は青天の霹靂である。どの年齢でも、気管支喘息が発症することを理解してもらうことが大事である。

2. 気管支喘息が正しく診断されたならば、完全に治癒してしまうことはなく、できるだけ根気強くICSを続けることが必要であることを告げる。

3. 症状が軽快しても、吸入の継続が必要であることの説明として、私はICSの吸入を「虫歯にならないための歯みがき」と説明している。

つまり、虫歯が治った状態でも、次の虫歯ができないように、ずっと歯をみがかなければいけないように、発作が治まってもICSの継続が必要なことを伝える。

4. ICSが、ステロイドの全身投与などと違って、長期継続でも、全身性の副

作用が出ないこと、例えば妊娠中であっても継続が可能な安全な薬剤であることも伝える。

5. 発作時のリリーバーとしての吸入短時間作用性 β 刺激薬（SABA）の使用法と、短期間のステロイド内服薬の意味を伝える。

6. その上で、ICSだけで症状をおさえることのできない場合の治療法を伝える。

コントロールできない場合の追加治療薬

ICSだけで気管支喘息がコントロールできない場合の追加治療薬には、長時間作用性 β 刺激薬（以下LABA）、テオフィリン製剤、ロイコトリエン受容体拮抗薬などがある。特にICSとLABAの配合吸入薬は、ICSだけでコントロールできない患者にとって強力な薬剤である。したがって、喘息の発病当初からこの配合剤を

使用することは、患者の吸入薬に対する信頼感を増し、最終的には吸入療法のアドヒアランスを向上させると考えている。

アスピリン喘息

最後に、気管支喘息の患者指導を行う上で、アスピリン喘息についても言及したい。

成人の気管支喘息の約10%が、アスピリン喘息であると考えられている。アスピリン喘息の患者に重大な発作をおこしうるNSAIDは、現在、内服薬だけでなく、座剤、貼付薬、塗布薬など多くの製剤が、多種の診療科によって処方されている。

これらの危険性を喚起し、発作を未然に防ぐのも、気管支喘息の患者指導の大きなポイントである。

（8月4日薬科研究会より、見出しは編集部）

保険請求

研究部



〈医科〉

〈訪問看護指示料〉

Q1 訪問看護ステーションではなく、他の医療機関に訪問看護を依頼した場合でも訪問看護指示料が算定できるのか。

A1 算定できません。他の医療機関に対して訪問看護を依頼した場合は、診療情報提供料（I）で算定します。

Q2 介護保険による訪問看護を行うため訪問看護ステーションに訪問看護指示を行った場合、指示書にかかる費用はどのように請求するのか。

A2 介護保険による訪問看護の指示を行った場合でも、訪問看護指示料は医療保険に請求します。

Q3 自院と「特別の関係」にある訪問

看護ステーションに訪問看護指示書を交付した場合でも訪問看護指示料は算定できるのか。

A3 算定できます。

Q4 2012年4月の診療報酬改定で、訪問看護ステーション以外に訪問看護指示書を交付できる事業所が追加されたのか。

A4 訪問看護ステーションに加えて、介護保険の「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」および「複合型サービス」の事業所が追加され、主治医の診察に基づき訪問看護の指示が行えるようになりました。

Q5 特別訪問看護指示が行える対象が追加されたのか。

A5 特別訪問看護指示の対象に「退院直後」の患者が追加されました。これによって、要支援・要介護認定を受けている患者であっても退院後14日間は医療保険による訪問看護が行えることになりました。

診療内容向上研究会 第480回

意外に教わらない風邪の診方（気道症状編）

～風邪を風邪と診断する方法～

日時 11月24日(土) 17時～19時 会場 協会会議室
講師 医療法人溪仁会 手稻溪仁会病院 総合内科・感染症科
感染症科チーフ 岸田 直樹 先生

風邪は、初診外来診療でもっともよく診る疾患であることは間違いありませんが、風邪の診方を学生時代から体系的に教わる機会は正直あまりありません。「風邪なんて所詮勝手によくなるものだから適当に診療しても大した害はない」という意見もありますが、はたして本当にそうでしょうか？ ところで風邪の定義って何でしょう？ このようなあいまいなままの姿勢でいると、「なんだかよくわからないからとりあえず風邪と言っておこう」となりやすく、風邪という主訴にまぎれた重篤な疾患を見逃してしまうことにつながります。本講演では、風邪診療にかかわるすべての医療従事者を対象とし、風邪の定義を明確化し、自信を持って「風邪ですね」と言えるようになる方法を伝授いたします。すると、おのずと風邪ではない疾患群が明確化し、風邪という主訴にまぎれた風邪以外も診断できるようになるでしょう。特に風邪診療の一番の悩みである「抗菌薬治療適応のある細菌感染症」も見極めることができるようになるでしょう。【岸田記】

診療内容向上研究会ほか講演録DVD

協会研究部主催の診療内容向上研究会（診内研）、特別研究会の講演DVD（下記）を作成しています。頒布価格はいずれも1枚1,000円（送料込）です。会員の先生方個人の視聴用のみにご利用ください。

ご注文は、FAX：078-393-1802 研究部まで
※2011年9月以前のDVDにつきましては研究部（☎078-393-1803）までお問い合わせください。

年	開催日	種別	テーマ	講師
11年	10／1	特別研究会	これからのインフルエンザ対策について～2009年の教訓と新たなエビデンス～	沖縄県立中部病院感染症内科 高山義浩先生
	11／12	第471回診内研	動物由来感染症 —身近なペットからの感染症—	神戸大学大学院微生物感染症治療学分野 神戸大学都市安全研究センター講師 大路剛先生
12年	1／28	第472回診内研	生活習慣病と骨粗鬆症の診療	近畿大学医学部再生機能医学講座主任教授 神戸大学大学院医学研究科糖尿病内分泌内科 客員教授 梶博史先生
	2／5	臨床医学講座	講義①「なぜ神経内科を『勉強』しなくていいのか？」 講義②「なぜMRIは脳卒中の診断に役立たないのか？」 講義③「除外診断学」	長崎大学医学部創薬科学教授 池田正行先生
	2／25	第473回診内研	酸関連疾患の現在・過去・未来	神鋼病院消化器内科部長 山田元先生
	3／17	第474回診内研	Quizで考えるアトピー性皮膚炎診療	金沢大学医薬保健研究域医学系（皮膚科学教室）教授 竹原和彦先生
	4／28	第475回診内研	胸部単純写真の見方・読み方	天理よろづ相談所病院副院長、白川分院院長 郡義明先生
	7／28	第477回診内研	皮膚のウイルス感染症—単純ヘルペスと水痘・帯状疱疹、アトピー性皮膚炎に合併しやすいウイルス感染症などについて—	安元ひふ科クリニック院長 安元慎一郎先生

特別研究会

インフルエンザ対策・アップデート2012

日時 11月10日(土) 17時～19時 会場 協会会議室
講師 洛和会音羽病院 感染症科・総合診療科 部長 神谷 亨先生

2009年に生じた新型インフルエンザの世界的流行が終息し、私たちは以前と同様に毎年冬に流行する季節性インフルエンザの対策に追われています。次の新型インフルエンザに対する備えはもちろん重要ですが、季節性インフルエンザの対策について今一度確認を行い、最新の情報を得ておくことは意義深いことであると思います。

今回の講演では、昨シーズンのインフルエンザの疫学について振り返り、今シーズンのワクチンの内容について、接種時期、接種方法、妊婦や免疫抑制状態の患者に対する接種についてなど、実地臨床に役立つ内容を解説いたします。また、インフルエンザの診断、治療法について、さらに、インフルエンザ流行時期の院内の啓蒙活動、入院患者に発生した場合の対策、インフルエンザに暴露された医療従事者や入院患者に対する予防的抗ウイルス薬投与などについても解説を行います。

【神谷 記】